

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 9 月 4 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	虐待の防止、身体拘束をしないケアを目指して、職員の知識及び技能の向上を図る。	虐待の防止、身体拘束をしないケアを目指して、職員の知識及び技能(関係法令・対応)の向上を図る。	フロア会議等を活用し、虐待及び身体拘束の未然防止のための学習を継続して学ぶ。虐待・身体拘束の2項目については、年に1度以上は実施できるように設定する。(事業所内研修計画に組み込む)	12ヶ月
2	30	利用者の下肢筋力の低下等により、外出の機会が減ってきている。	近隣への外出の機会を作る。	身近な近くの商店(コンビニ等)への買い物等、少人数の外出を企画して、外出の機会を増やす。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。